



月の新着

本の名前	作者	コメント
世界でいちばん透きとおった物語	杉井 光	「 」の謎が解けた時完結する透き通った物語。予測不能な結末が待つ、衝撃のラスト
稚児桜 (能楽ものがたり)	澤田 瞳子	美しき桜花は儚さを惜しまず。直木賞作家の傑作短編集
落花	澤田 瞳子	平安時代中期。幻の師を追って京から東国に下った僧。そこで出会ったのは後の謀反人平将門だっ
薫家の兄弟	砂原 浩太郎	「未熟は悪でござる」己の弱さを痛感した青年が過酷な運命を超えて見た景色とは
えにし屋春秋	あさの あつこ	縁を商いとす者と頼る者の、光と影に心揺さぶられる長編時代ミステリー
定年就活 働きものがゆく	堀川 アサコ	60代はまだまだ若い！第二の仕事や生き甲斐はどうやって探す？定年・就活のサバイバル小説
それでも会社は辞めません	和田 裕美	パワハラ・セクハラ・ノルマ・生産性・理不尽 和田裕美が贈る最高のお仕事小説
食王	榆 周平	効率優先の閉塞日本に”喝”！ 常識を覆した発想のカギは義理と人情